

福島県 子どもたちの甲状腺超音波検査結果と穿刺細胞診（せんしさいぼうしん）
先行検査（2016年3月31日現在）および本格検査（2016年6月30日現在）

福島県	番号	市町村名	先行検査における 悪性、悪性疑い例数 (2011,2012,2013年度)	本格検査における 悪性、悪性疑い例数 (2016年6月30日現在)	先行検査+本格調査 (2011~2016年6月30日現在)
2011年度実施 先行調査 2014年度～ 本格調査 福島第一原発 20km圏内および 計画的避難準備 区域 住民	1	川俣町	2	0	2
	2	浪江町	2	2	4
	3	飯館村	0	0	0
	4	南相馬市	2	4	6
	5	伊達市	2	7	9
	6	田村市	3	2	5
	7	広野町	0	0	0
	8	楢葉町	0	0	0
	9	富岡町	1	0	1
	10	川内村	1	0	1
	11	大熊町	1	2	3
	12	双葉町	0	0	0
	13	葛尾村	0	0	0
小計			14 (甲状腺乳頭がん14名)	17 (甲状腺乳頭がん ?名)	31 (甲状腺がん確定人数不明)
2012年度実施 先行調査 2014年度～ 本格調査 上記以外 福島市、郡山市など 中通り区域 住民	14	福島市	12	8	20
	15	二本松市	5	1	6
	16	本宮市	3	3	6
	17	大玉村	2	0	2
	18	郡山市	25	17	42
	19	桑折町	0	1	1
	20	国見町	0	0	0
	21	天栄村	0	0	0
	22	白河市	6	1	7
	23	西郷村	1	0	1
	24	泉崎村	1	0	1
	25	三春町	1	0	1
小計			56 (甲状腺乳頭がん52名,未手術4名)	31 (甲状腺乳頭がん ?名)	87 (甲状腺がん確定人数不明)
2013年度実施 先行調査 2016年度～ 本格調査 上記以外 いわき市、会津地方 などの区域 住民	26	いわき市	24	5	29
	27	須賀川市	4	1	5
	28	相馬市	0	1	1
	29	鏡石町	0	1	1
	30	新地町	0	0	0
	31	中島村	0	1	1
	32	矢吹町	1	0	1
	33	石川町	1	0	1
	34	矢祭町	0	0	0
	35	浅川町	0	0	0

福島県	番号	市町村名	先行検査における 悪性、悪性疑い例数 (2011,2012,2013年度)	本格検査における 悪性、悪性疑い例数 (2016年6月30日現在)	先行検査+本格調査 (2011~2016年6月30日現在)
	36	平田村	1	0	1
	37	棚倉町	1	0	1
	38	塙町	1	0	1
	39	鮫川村	0	0	0
	40	小野町	0	0	0
	41	玉川村	0	0	0
	42	古殿町	0	0	0
	43	檜枝岐村	0	0	0
	44	南会津町	0	0	0
	45	金山町	0	0	0
	46	昭和町	0	0	0
	47	三島町	0	0	0
	48	下郷町	1	0	1
	49	喜多方市	0	0	0
	50	西会津町	0	1	1
	51	只見町	0	0	0
	52	猪苗代町	1	0	1
	53	磐梯町	0	0	0
	54	北塩原町	0	0	0
	55	会津美里町	1	0	1
	56	会津坂下町	1	0	1
	57	柳津町	0	0	0
	58	会津若松市	7	1	8
	59	湯川村	1	0	1
小計			45 (甲状腺乳頭がん34名, 低分化がん1名、未手術10名)	11 (甲状腺乳頭がん3名、未手術8名)	46 (甲状腺がん確定人数不明 低分化がん1名、未手術11名?)
総計			115 (甲状腺乳頭がん100名, 低分化がん1名、未手術14名)	59 (甲状腺乳頭がん33名、 その他の甲状腺がん1名 未手術者25名)	174 (甲状腺乳頭がん133名, 低分化がん1名、 その他の甲状腺がん1名 未手術39名)

注) 2011年度実施 福島第一原発20km圏内および計画的避難準備区域住民の子ども1名は手術の結果、良性腫瘍であったので、悪性、悪性疑い例数を15名ではなく、14名とした。—第15回福島県「県民健康管理調査」検討委員会「甲状腺検査」の実施状況について(2014年5月19日)

注) B判定-5.1mm以上の結節や20.1mm以上ののう胞を認めたもの。A2(5.0mm以下の結節または20.0mm以下ののう胞を認めたもの)の判定内容でも、甲状腺の状態等から二次検査を要すると判断した場合、B判定としている。C判定-甲状腺の状態等から判断して、直ちに二次検査を要するもの。—第11回、第12回福島県「県民健康管理調査」検討委員会「甲状腺検査」の実施状況について

注) 福島県および福島県立医科大学は2013年11月8日、二次検査結果集計値に多数の誤りがあったことを公表した。これは資料作成時の「数値の誤集計(計上漏れや誤計上)」、「データを分類する際の担当者の誤解等による誤り」が原因であるという。特に大きな訂正は福島市の穿刺細胞診をした子どもの人数が2013年8月20日発表では67人だったが、2013年11月8日では77人と10人も増えている。同様に西郷村の穿刺細胞診を受けた人数が1人から0人になっている。2013年8月20日の時点で西郷村では小児甲状腺がんおよび疑いが1人発見されているのだが、この子どもの穿刺細胞診を行っていない、ということはあるのか?この統計自身の信頼性に疑問が残る。

- 【出典】第19回福島県「県民健康管理調査」検討委員会 2015年5月18日(2015年3月31日現在)
 資料3-1 県民健康調査「甲状腺検査(先行調査)」結果概要【暫定版】
 資料3-2 県民健康調査「甲状腺検査(本格調査)」実施状況
 第20回福島県「県民健康管理調査」検討委員会 2015年8月31日(2015年6月30日現在)
 資料2-1 県民健康調査「甲状腺検査(先行調査)」結果概要【確定版】
 資料2-2 県民健康調査「甲状腺検査(本格調査)」実施状況
 第21回福島県「県民健康管理調査」検討委員会 2015年11月30日(2015年9月30日現在)
 資料2 県民健康調査「甲状腺検査(本格調査)」実施状況
 第22回福島県「県民健康管理調査」検討委員会 2016年2月15日(2015年12月31日現在)
 資料2 県民健康調査「甲状腺検査(本格調査)」実施状況
 第23回福島県「県民健康管理調査」検討委員会 2016年6月6日(2016年3月31日現在)
 資料2-1 県民健康調査「甲状腺検査(本格調査)」実施状況
 第24回福島県「県民健康管理調査」検討委員会 2016年9月14日(2016年6月30日現在)
 資料2-1 県民健康調査「甲状腺検査(本格調査 検査2回目)」結果概要

【編集】川根 真也 内部被ばくを考える市民研究会 <http://www.radiationexposuresociety.com/>